



県立神奈川総合高等学校  
 校 長 市 川 陽 一  
 パートナーズ会長 峯 利 喜  
 年次部代表 徳 留 佳 之

## 21 期 前期保護者懇談会(5/14)のご報告

今年は、昨年より早く、スポーツ大会（スポ大）前の5月14日（土）に、先生と保護者との懇談会が開催されました。ご参加いただいた保護者の方は108名。ご多忙のところをありがとうございます。クラス別懇談会では、部活と勉強の両立の問題に加え、やはり進路の悩みに関する話題が多かったようです。全体会では、改めて各担任の先生からのお話があり、クラス毎に分かれて先生を囲み歓談し、サンドイッチを食べながら交流を深めることができました。当日の概要をまとめましたので、お読みいただければ幸いです。

### 21A 古谷 泰三先生…国語担当

「2年次になり違う授業が始まり、スタディサプリ（スマホでの動画学習ソフト）の申し込みも20名近くと多い。みんな勉強しなければいけないという気持ちはあるものの、他のことで忙しいなど、自分に言い訳ができてしまう学校ではある。なんとなくでは続かないので、オープンキャンパスに参加したり、関心のある本を読んだりして、目標をもってほしい」と先生から話がありました。保護者からは、「スタディサプリはやっているようだが、スマホなので、スマホをやっているのか勉強をやっているのかわからない」「成績表など言わないと見せない」「なかなか勉強に意識が向かない。学校の勉強以外に、家で勉強することを模索中」といった声が聞かれました。

### 21B 今井 央先生…数学担当

「このクラスは、美術系や音楽系を目指す生徒が多い。大学入試に向けては、行事も大事だが学習にも目を向けてほしい。日々の授業だけでは足りない。宿題をきちっとやる他に自分で学習する時間を確保してほしい。現在はスポ大の準備中で、例年2年目は参加者は減るようだが、21Bは意欲的に参加している」と先生は話されました。保護者からは「中学時代は部活をしていなかったが、今は部活を楽しんでいる」「1年目はいろいろなことにチャレンジしていたが、2年目はやりたいことを絞ってきた。ただ進路に関しては悩んでいる」「パートナー校交流に参加して積極的になった」といった声を聞くことができました。

### 21C 鈴木 典子先生…英語・フランス語担当

先生からは「このクラスは、全体的に真面目で行事ボランティアを積極的にする等楽しくやっているが、掃除をあまりせず、遅刻も多い傾向にある。進路については、芸術系を希望する生徒が多いせいか、あまり勉強はしていない生徒も多いが、高校レベルの知識がないと、将来困ると子どもたちには伝えている」とのお話をいただきました。保護者からは「高校になって自分が出てきて頑固になってきた。」「生活態度が乱れだらだらしているが子どもの人生なのであまり口出しできない」「子どもがこのクラスはいいクラスだと言っていた。スポ大後を期待している」といった声が聞かれました。また、アルバイトをしている子が多いようでした。



### 21D 小野 貴史先生…生物担当

「4月にスタディサポート（模試）を受け先週木曜日に結果は返却済。7月には進研模試もあり、志望校を書き判定も出る。なかには勉強しなくてもできる子もいるが、自分はできると思い込んでしまうため、実は一番危ない。」といった話が先生からありました。また「21Dには、皆勤賞8人、部活で部長・副部長を務める子が数人、スチューデントオブイヤーの子もいる」とのこと。保護者からは「部活一色で勉強を全くやっていない」「疲れて帰って来てソファとか床で寝てしまう。朝も起きない」「神奈総が大学っぽいので大学に憧れがない」「進路が決まっていないから不安」といった声が聞かれました。

### 21E 義澤 竜美先生…数学担当

副担任の甘糟先生（数学）にもお越しいただきました。義澤先生からは「6/23のカレッジセミナーは約10校の大学の授業が体験できるので必ず参加すること。このクラスは生徒数32名（うち後期4名）で最大クラス。出席率も高く、部活も全員が参加している。ただ、欠点は、好きなことはやるが、いやなことに手をつけない傾向がある。今年は少しずつでも、いやなことにも立ち向かっていってほしい」とのお話がありました。保護者からは、それぞれの部活の様子などが紹介されたほか、進路については、定まらずに心配の声が聞かれる一方で、すでに絞り込んだり、部活だけでなく専門の予備校に通いだしたりしているという話もありました。

## 21F 高木 陽平先生・・・地理・歴史（世界史）担当

先生からは「昨年から1年間見ている、みんな時間を守るようになり、人間的なところや人間関係なども非常に成長したと思う。一方、学習についてはそれほどでもないと感じるので、自分の能力で伸ばせるところを見つけて頑張ってもらいたい。クラスには、部活で三役をしている生徒や、国際分野で活躍してくれる生徒が多く、そうした面では活発でいいことなのだが、勉強に向けて、どうやって時間を作っていくのかが、やはりクラスみんなの課題となっている」とのことでした。保護者からは、「こどもの普段の部活や行事などについて、いろいろと聞くことができ、わが子と比べて違いがわかって良かった」との声が聞かれました。また、みな思春期を迎えているので、それぞれ悩みを抱えているようですが、先生に見守られながら学校生活を送り、目標に向かって頑張っている人が多いようでした。

## 21G 大川 充先生・・・保健体育担当

先生からは、「生徒たちは、スポーツ大会に向けて忙しくしている。強制参加ではないせいもあり、ダンスの参加率が低い。授業への出席率は高く、ほのぼのとしたクラスではあるが、前期生と後期生との交わりが十分ではないので、だんだんと交流を深めてほしい。学力は高いが、このクラスに限らず学習習慣が少ない子が多い」とのことでした。保護者の方からは、「部活と勉強の両立がなかなかできない。」「親の声かけがどこまで響いているのかわからない」「学校を楽しんではいらるが具体的な進路の目標がない」「オープンキャンパスに行ったことがきっかけで親子の会話が増え本人の意識が変わった」といった声が聞かれました。

## 21H 丹 美祐紀先生・・・理科（生物）担当

「2年次になって、それぞれがそれぞれの場所で活躍している。進路については、6月に大学の授業が体験できるレジュメセミナーがあるので、必ず参加すること。3年次には入試の説明会もある。また、1階EVホールの奥にガイダンスルームがあり、先生が常駐して中で勉強もできるので、積極的に活用してほしい。国公立を目指すなら、2年次に十分勉強しておく必要がある。やはり、勉強習慣を身につけることが大事。スタディサポートは5月12日に返却しているので、必ず確認してほしい」といった話がありました。保護者からは、「勉強時間が確保できず、勉強する習慣が身につかず困っている」「進路についてどうやって情報を集めたらいいのか」といった声が出てきましたが、ガイダンスルームの活用ほか、先生からはヒントになる話も聞けました。

## 21J 松田 富士子先生・・・美術・工芸担当

「今回で全体としての懇談会は最後になる。このクラスは、昨年は遅刻や忘れ物が多かったが、今年の4月以降にだいぶ改善されている。昨年は無遅刻無欠席は4名だった。学習面ではあまり変化はなく、学習習慣が身につけていない危惧があるが、学習面以外では、あまり心配はしていない。やはり、これからは、もっと受験を意識してほしい。また、まだまだ成長中なので、長い目で見て変化に気づける目をもってほしい」との話が先生からありました。保護者の方からは「去年学校を休みがちであったが、最近進路を意識しだした様子」「配付物がちゃんと出てこない」「自己管理に不安があり、体調面にも影響が出てきている」「学校生活はとても充実しているが、学習面にも目をむけてほしい」「目標を見失っていて自信をなくし体調を崩している」といった声が聞かれました。ただ、どの場合も、自分でもこれではいけないと自覚し改善に向かう様子は見られるようです。

◆全体会では、27年度現役の合格者数についての資料が配付されました。概要をまとめると、以下のようになります（26年度→27年度）。

- ・国公立大学・・・・・・・・・・32→20名
- ・私立4大・・・・・・・・・・444→399名
- 明治 35→28  早稲田 21→26  日大 21→24
- 立教 29→21  法政 16→20  中央 24→19
- 多摩美 9→17  青学 14→16  上智 13→13
- 國學院 12→12  神奈川 18→12  成城 12→10
- 明治学院 31→10  桜美林 6→10
- ・短大・・・・・・・・・・3→2名
- ・専門学校・各種学校・・・・・・・・9→13名

◆今回の懇談会のクラス別出席者数は、A 9名、B 13名、C 15名、D 14名、E 16名、F 10名、G 9名、H 10名、J 12名、計 108名でした。

### 【年次部からのお知らせ】

前期懇談会・進路を考える会に続き、7月12日（火）には、神奈総版の授業参観「前期体感ツアー」が開催されます。日々の学習の様子を文字通り「体感」できるチャンスです。詳細は別途オレンジペーパーでご案内している通りです。是非とも、奮ってご参加ください。

### 【年次部からのお願い】

年次部のメンバーを継続募集中です！ おかげさまで、なんとか全クラスそろいましたが、G・Jクラスのメンバーはまだ1人ずつ。参加できるときだけでOKですので、是非とも仲間に加わってください！ お手伝いいただける方は、cc@pr.email.ne.jp（とくとめ）まで！